

90th

ANNIVERSARY

 CEMEDINE

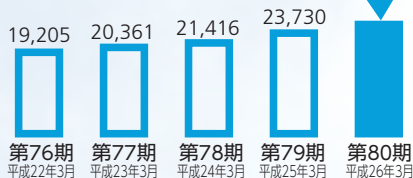
第80期事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

証券コード：4999

当期のポイント

売上高 **25,771** 百万円

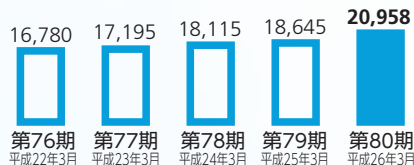


前
同
期
年
比

8.6%増

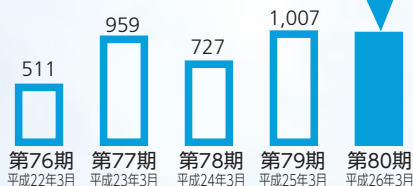
住宅建設の増加や改修市場の活発な動きなどによりシーリング材や内外装工事中用接着剤の売上が増加したに加え、CEMEDINE (THAILAND) CO.,LTD.を連結子会社化したことにより同社の売上高が加算されたことから、売上高は前年同期と比べ8.6%増加の25,771百万円となりました。

総資産 (百万円)



経常利益

994 百万円

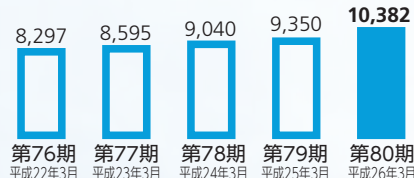


前
同
期
年
比

1.3%減

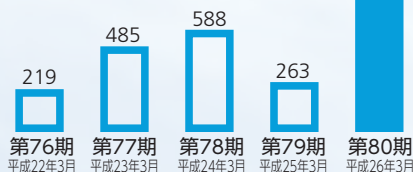
売上高は増加しましたが、海外展開に伴う費用の増加などにより経常利益は前年同期と比べ1.3%減少の994百万円となりました。

純資産 (百万円)



当期純利益

775 百万円



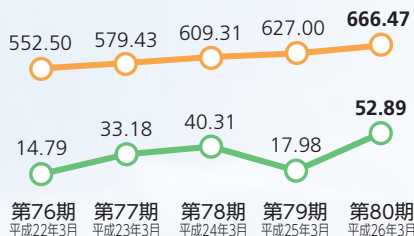
前
同
期
年
比

194.8%増

経常利益は減少しましたが、CEMEDINE (THAILAND) CO.,LTD.を連結子会社化したことに伴い特別利益である「段階取得に係る差益」を計上したことおよび前年度に特別損失を計上したことから、当期純利益は前年同期と比べ194.8%増加の775百万円となりました。

一株当たり純資産 (円)

一株当たり当期純利益 (円)



株主の皆様へ



セメダインは、

**“人を大切にし、より良い製品をより多くの
人々に提供することにより社会に貢献する”**

**大正12年（1923年）の創業以来変わることのない
この企業理念に基づき活動を続けております。**

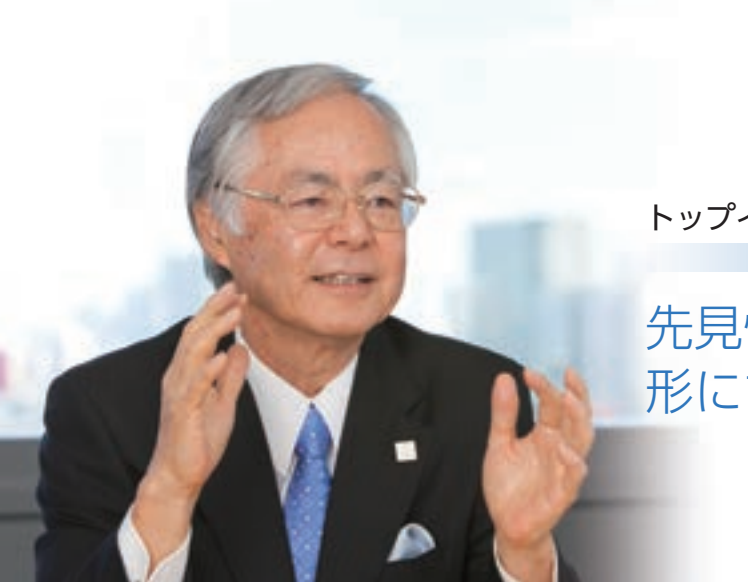
株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当社第80期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の営業の状況と決算につきましてご報告申し上げます。

利益配当につきましては、期末配当金4円に創業90周年記念配当金2円を加えた1株当たり6円とさせていただきますので、既にお支払しております中間配当金4円と合わせまして当期の年間配当金は、10円となります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月
代表取締役社長 荒井 進



トップインタビュー

Top Interview

先見性を持ち、それを総合力で形にする企業へ。

Q 当期の業績と各市場の状況についてお聞かせください。

A 建築土木関連市場を中心に全市場で増収を確保。

当期の連結業績は、建築土木関連市場の販売増が牽引し、売上高は前年同期比8.6%増の伸びを示しましたが、将来プロジェクトへの先行投資等による関連費用が拡大したことなどから、営業利益は同3.7%増、経常利益は同1.3%減にとどまりました。なお、前期における特別損失計上の影響と、タイ合併会社CEMEDINE (THAILAND) CO.,LTD. (以下、セメダインタイランド) の連結子会社化に伴う特別利益の発生により、当期純利益は大幅に増加しています。

建築土木関連市場は、住宅建設の活況を受けてシーリング材や内外装工事用接着剤の需要が拡大し、三重工場や岡山工場の生産が追い付かなくなるほどの状況となりました。

工業関連市場は、国内自動車生産台数の減少を受け、自動車向け接着剤・シーリング材の売上が前期を下回りましたが、連結子会社化したセメダインタイランドの売上高が加算され、増収となっています。

一般消費者関連市場は、価格競争の激化に見舞われましたが、難接着性の樹脂にも使用できる新製品「セメダインスーパーXハイパーワイド」の発売や、創業90周年キャンペーンなどの営業活動が奏功し、増収を維持しました。

Q 自動車分野を中心とする海外事業拡大の取り組みをご説明願います。

A 自動車分野を成長の柱に、海外生産体制を構築。

当社は近年、海外事業の拡大に向けた動きを加速し、平成23年6月の上海駐在事務所から、平成25年8月の思美定(寧波)汽車新材料有限公司(以下、CNA)まで、2年余りの間に7つの拠点(駐在事務所1カ所、販売会社1カ所、製造販売会社5カ所)を立ち上げました。その多くが自動車分野を主要ターゲットとするものです。

前述の通り平成25年7月、タイの合併会社セメダインタイランドの株式を追加取得し、連結子会社化しました。同社は、自動車用接着剤の製造販売を手掛けるセメダインオートモーティブ株式会社(以下、CAC)の技術援助を受け、日系自動車メーカーに製品を供給しています。これを連結子会社化することで、日系自動車メーカーのタイを中心とするASEAN市場展開により的確に対応していくものです。そして今後は、日本・米国・中国・タイの4極体制で、顧客企業に合わせたグローバル生産体制の最適化を図っていきます。

また当社は、自動車分野を成長の柱としていく上で、CACを米国と中国における生産機能の中核に位置付けています。当期はその生産拡大に向けた取り組みを進めました。米国では、平成25年1月にミシガン州に設立したCACの100%子会社による委託加工販売を当期中に本格始動します。すでに委託先の工場では生産・供給を行っており、将来は自社生産への切り替えも視野に入れています。そして中国では、CACと現地接着剤

メーカーとの合併によるCNAを平成25年8月に設立し、現地自動車メーカー向け接着剤の製造販売を開始しました。

現在、当社の海外売上高比率は、非自動車分野も合わせて15%程度となっていますが、平成28年3月期にはこれを30%まで拡大していきたいと考えています。

Q 新たな成長性を確保するために、今後どのような需要を捉えていますか？

A 工業関連市場と社会インフラ関連のニーズに対応。

当社の市場別売上高比率は、建築土木関連市場が50%弱、工業関連市場が約35%、一般消費者関連市場が15%強となっており、今後の成長戦略としては、この中の工業関連市場を伸ばしていく方向です。

そこで製品開発においても、工業関連市場のニーズを捉えるべく、エレクトロニクス分野の需要に対応したUV硬化型粘接着剤や、一般消費者向けに開発した「セメダインBBX」「セメダインスーパーXハイパーワイド」の工業用展開、「セメダインスーパーX」シリーズの高機能化、自動車用に特化した機能製品の開発など、さまざまなテーマに取り組み、可能性の拡大と新たな価値の創出に挑んでいきます。

一方、社会インフラ関連の需要に目を向けると、震災復興作業の本格化に伴い、橋梁や港湾施設、農業用水路等の補修用途の高機能製品や、復興住宅建築向けの長寿命化製品などが求められており、それらの提案を行っています。さらに今後は、平成32年の東京オリンピック開催に向けて、施設建設における製品の提案機会が拡大してくる見込みです。

当社はこうした需要を捉えるべく、積極的なアプローチを展開しつつ、生産面においても高機能製品対応・少量多品種対応へさらに力を注ぐ方針です。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A 海外展開の実りを獲得、成果を形にする1年。

次期（平成27年3月期）は、先に述べました取り組みを通じて、特に工業関連市場における高付加価値製品の採用実績を積

み重ねていきます。海外事業については、これまでの展開による実りを獲得すべく、成果を形にする1年にしたいと考えています。また、引き続きコスト体質改革を推進し、企業基盤のさらなる強化を図ります。なお次期の連結業績は、増収増益を予想していますが、当期純利益については当期にセメダインタイランドの連結子会社化に伴う特別利益を計上したことにより、減益となる見込みです。

おかげさまで当社は、平成25年11月に創業90周年を迎えることができました。ここまでの歩みを支えていただいた株主の皆様への感謝を込め、今回の期末配当は1株当たり4円の通常配当に、同2円の記念配当を加え、同6円とさせていただきます。これにより当期の年間配当額は、中間配当と合わせて同10円となりました。

当社は、ものづくりの場で常に必要となる「接着」の可能性を拡げ、「次の時代には何と何を接着するのか」を捉える先見性を持ちながら、それを開発・生産・販売の「総合力」で形にする企業を目指してまいります。

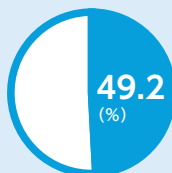
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



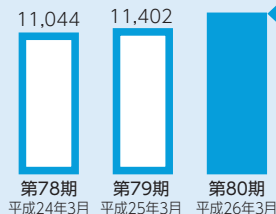
建築土木
関連市場



売上高構成比



売上高(百万円)



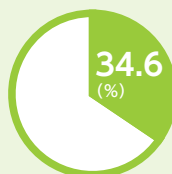
12,684 百万円

建築土木関連市場におきましては、住宅建設の増加の影響を受けセメダインPOSシールなどのシーリング材やセメダインタイルエースなどの内外装工事用接着剤の売上が増加したことから、売上高は前年同期比11.2%増加の12,684百万円となりました。

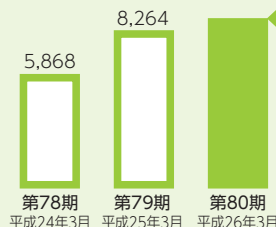
工業
関連市場



売上高構成比



売上高(百万円)



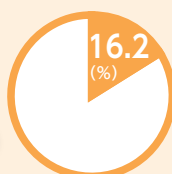
8,926 百万円

工業関連市場におきましては、放熱性接着剤や導電性接着剤などの高機能弾性接着剤の売上は堅調に推移しましたが、平成25年国内自動車生産台数が減少したことなどにより自動車向け接着剤・シーリング材の売上が減少しました。しかしながら、CEMEDINE (THAILAND) CO.,LTD.の連結子会社化により同社売上高が加算されたことから、売上高は前年同期比8.0%増加の8,926百万円となりました。

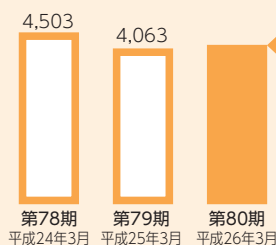
一般消費者
関連市場



売上高構成比



売上高(百万円)



4,161 百万円

一般消費者関連市場におきましては、シーリング材を中心に価格競争が厳しく苦戦を強いられておりましたが、ポリエチレンやポリプロピレンも固定できる新製品「セメダインスーパーXハイパーワイド」の発売や創業90周年キャンペーンなどの積極的な営業活動により、売上高は前年同期比2.4%増加の4,161百万円となりました。

TOPICS

Topics 1

創業90周年記念 『クラフト3姉妹』販促ボックスを作成

創業90周年を記念した販促活動として、手芸・ホビーユーザーにアピールするための『クラフト3姉妹』販促ボックスを作成しました。接着剤といえば男性的なイメージがありますが、女性にも愛好者の多い手芸・クラフト向け接着剤である「セメダインパーフェクトデコ」、「セメダインクラフトマルチ」、「セメダインBBXスリム」の3種類を3姉妹になぞらえた女の子のキャラクターを設定し、『クラフト3姉妹』とネーミングしたものです。この『クラフト3姉妹』をプリントした販促ボックスは、販売店でそのまま店頭に並べられるようにしたことで、これまで当社製品を扱ったことの無い販売店とのお取引にもつながっています。



Topics 2

創業90周年記念 『プライベートセミナー』を開催

平成26年3月13日と4月17日に創業90周年記念として、電気電子部品メーカーを中心としたお客様とのコミュニケーション向上を目的としたプライベートセミナーを開催しました。

当初の定員を大幅に上回るお申込みをいただき、急遽、追加セミナーを開催しました。新製品紹介のほか、製品サンプル展示を通し、多くのお客様に最新の接着技術に触れていただきました。

セミナー終了後には活発な接着相談も行われ、『接着』に関する課題解決パートナーとしてのセメダインを強く印象付けました。



Topics 3

「創業90周年ベルマーク 協賛キャンペーン」を実施

社会も企業も、それを支えるのは人です。セメダインでは創業90周年を迎え、次代を担う子供たちを支援するため「君たちと無限大の未来へ」をテーマに、「創業90周年ベルマーク協賛キャンペーン」を実施しております。これは通常のベルマーク協賛活動とは別に、ベルマーク参加小学校を全国11ブロックに分け、1年間の対象期間でセメダインベルマーク集点トップの学校をブロックごとに表彰し、記念品を贈呈するものです。



セメダインの 歴 史

～皆様に愛されるブランドとなるために～
 “セメダイン”は、お陰様で、接着剤の代名詞として、またとても親しみやすいネーミングとして皆様に愛されているブランドの一つとなっています。
 今回は、弾性接着剤のネーミング秘話を紹介させていただきます。

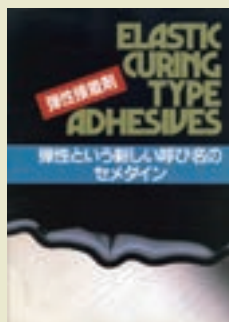
「弾性接着剤ってなに？」

「弾性接着剤」という接着剤はセメダインの作った造語です。弾性接着剤のカテゴリーは現在ではやっとその存在が業界の中でも認められてきていますが、発売当初は「どういう接着剤か？」を説明するのに大変苦労した経緯があります。「強い接着から剥がれない接着へ」そして「伸び縮みするゴムのような接着剤」これが弾性接着剤のコンセプトです。

従来の硬くて強力な接着剤は、その硬さゆえに意外に耐久性に劣る部分がありました。最終強度は低くても、外的な動きなどを吸収して接着面に負担を掛けない弾力性を持った接着剤の方が耐久性は良いというのが当時結成された検討チームの結論でした。そして「弾性接着剤」と命名されました。



タイル専用の弾性接着剤



弾性接着剤のコンセプトを説明するカタログ

「なぜ弾性接着剤なの？」

名前を付ける際に、何か当社独自のペットネームをつけるかと議論がありましたが、全く新しいコンセプトの接着剤ゆえに、当社単独で普及させるより、業界全体で進めた方が良いのではないかという意見がありました。大議論の結果、あえてどこのメーカーでも使用できる「弾性接着剤」を前面に打ち出すことになりました。そして、時は平成7年1月17日、阪神淡路大震災。あの大きな揺れの中、弾性接着剤で施工したビルのタイルはほとんど脱落しなかったのです。これを契機に業界で「弾性接着剤」の存在が認められました。このことが後に「官民共同研究プロジェクト」につながり、JIS規格の制定に至ったのです。



大型タイルの接着施工実績



「初の実績は」

初めての弾性接着剤は「試作PM-1」と命名され、ある住宅メーカー社員さんのご自宅のキッチン壁に試験的に使用されました。使い方が全く分からないタイル職人さんが施工し、翌日すべて脱落するという厳しい門出でした。翌日使用方法を説明して再施工していただき、なんとか事なきを得ました。後日、接着剤を作った技術者に「PMとは？」と聞いたところ、「パネル用のマスチック形（垂れない）接着剤」の頭文字であるとのこと、なるほどと感心したものでした。ただ、噂では名前を考える時間がなく、近くにあった外観の良く似た「POSシール」をもじって「POSもどき」で、取り敢えず「PM-1」としたという夢も希望もない話もあり、これはあくまで風聞としておきたいと思います。

その後、この弾性接着剤は「セメダインPM100」として発売され、セメダインの弾性シリーズは大型タイルの接着など数々の実績を残し現在に至っています。「接着剤」という言葉を当社創業者今村善次郎氏が世に広めたように「弾性接着剤」も今後の接着剤の主流となるようコンセプトの普及に社員一同頑張っています。



PM100 333ml

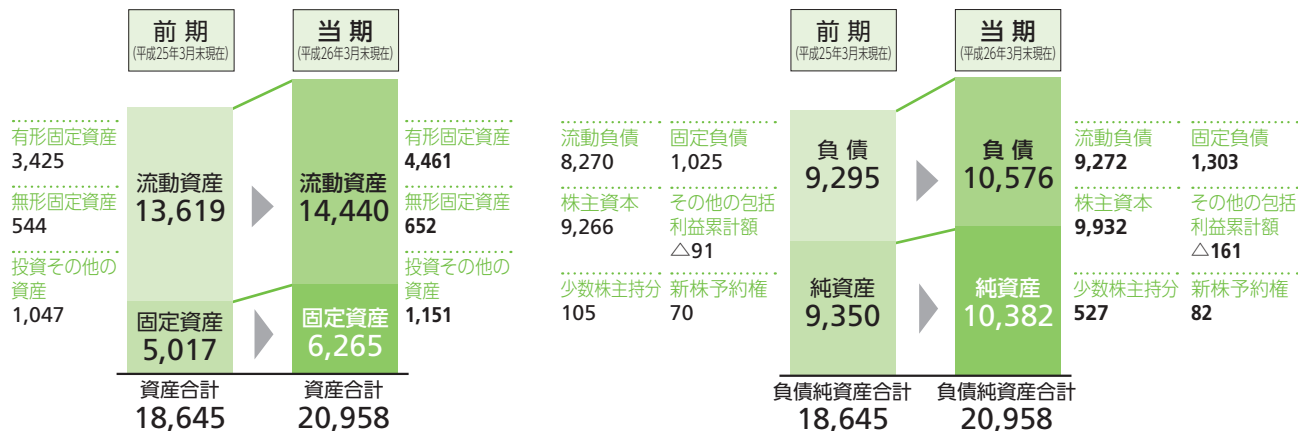


新聞への広告

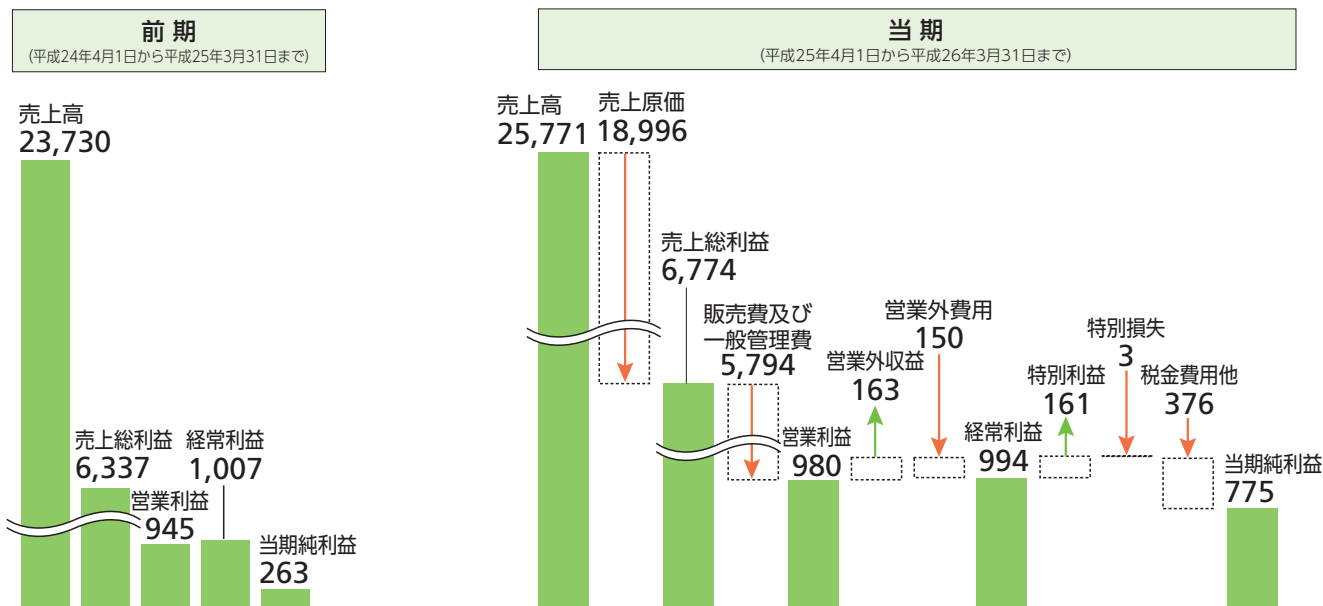


建築専門誌への広告

財務状況 (単位:百万円)



経営成績 (単位:百万円)



■ 会社の概要

商号	セメダイン株式会社 (CEMEDINE CO., LTD.)
本社	〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー
設立	昭和23年4月22日 (創業大正12年11月)
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場2部)
資本金	30億5,037万5千円
従業員数	264名
主な事業内容	接着剤・シーリング材・粘着剤・特殊塗料・ コーティング剤およびその加工品の製造販売 接着および防水等に関する施工および請負
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 りそな銀行 三菱UFJ信託銀行

■ 取締役および監査役

(平成26年6月19日現在)

代表取締役 会長兼社長	荒井 進
常務取締役	松本 有祐 管理本部長・購買部長
常務取締役	岩切 浩 技術本部長
取締役	南 靖英 経営戦略本部長・情報統括室長
取締役	舘野 信 生産・物流本部長・茨城工場長
取締役	鈴木 禎爾 営業統括本部長
監査役 (常勤)	高津 正治
監査役	小澤 徹夫
監査役	細野 幸男
監査役	渡辺 政宏

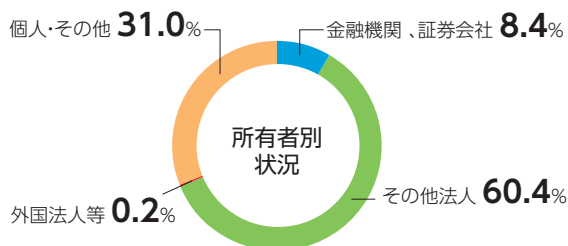
■ 株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	15,167,000株
株主数	1,219名

大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社カネカ	4,445	30.31
セメダイン共栄会	1,641	11.19
三菱商事株式会社	1,008	6.87
東レ・ダウコーニング株式会社	563	3.83
株式会社三菱東京UFJ銀行	440	3.00
株式会社りそな銀行	400	2.72
信越化学工業株式会社	400	2.72
日本ウイリング株式会社	310	2.11
株式会社LIXIL	300	2.04
株式会社丸運	200	1.36

■ 株式の分布状況



(注) 大株主の出資比率および株式の分布状況については、自己株式 (504,828株) を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
利益配当金 受領株主確定日	3月31日・9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場2部)
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL (http://www.cemedine.co.jp/) (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

インターネット ホームページ

ホームページで当社の事業活動、株主投資家向け情報などを掲載しております。ぜひご活用ください。

セメダイン

検索



<http://www.cemedine.co.jp/>



本冊子は環境保全のため再生紙を使用し、植物油インキで印刷しています。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

株主優待制度の内容

(1) 対象株主

毎年3月31日の最終の株主名簿に記録された1単元(1,000株)以上保有の株主様。

(2) 優待品

2,000円～3,000円相当の当社商品等を贈呈することを基本といたします。

(3) 贈呈時期

毎年、定時株主総会后(6月下旬～7月上旬)に送付する予定であります。

株式に関する手続きについて

● 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
特別口座から一般 口座への振替請求	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
単元未満株式の 買取請求		
住所・氏名等のご変更		
特別口座の残高照会		
配当金の受領方法の 指定(※)	株主名簿管理人	[手続書類のご請求方法] 音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
郵便物の発送と 返戻に関するご照会		
支払期間経過後の 配当金に関するご照会		
株式事務に関する 一般的なお問合せ	一般的なお問合せ	

(※) 特別口座に記録された株式をご所有の株主の皆様は受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
郵便物の発送と 返戻に関するご照会	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
支払期間経過後の 配当金に関するご照会		
株式事務に関する 一般的なお問合せ		
上記以外のお手続き、 ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

セメダイン株式会社

本社 〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
Tel:03-6421-7411